

感觸あそび - 様々なものに触れる -

岡部保育所 2022.8 赤くみ

ねらい

様々なものに興味・関心をもつ。

身近なものに関わり感性を育む。

自分のあそびに没頭し、身近な人とのふれあいを楽しむ。

初めて出会うものに興味を持ち、
どのようなものかを知ろうとする探索活動により、
子ども達の世界は広がっていきます。

ぼんたろう？



ずいぶん興味がある所へ移動しています。

あれ？つかめない!!



ん!? どうやってるの?



ウツウツ...

冷たくて気持ち良かったようです。

水風船

プーンプーンしてる。

どんなあじかな?



見てまず興味をひかれ、
触れたり、なめたりして
そのものを知ろうとする
確言認行動で“学んで”いきます。

氷

たんぽぽ?

そーと...

つかない



氷の冷たさに驚いて、すぐに手を離しています。

お友達と

様々なもので、自分のあそびに没頭する子ども達。
時には、お友達の遊びに興味を持ち、
周囲にいるお友達を認識して笑みを浮かべる
姿が見られています。

らん!!



これがいいね

笑顔が見られます。

どこにいくの?



めばえ

- 初めて見るもの、触れるものに、どの子も目をキラキラと輝かせ、子ども達の視野に広がる新しい刺激・変化する刺激を、しだいに求める姿が見られるようになりました。
- 周りの友達や身近な人や欲しいものに興味や関心を示し、自分から目くばせや指差しをして知らせるといった、身の周りのものに対する好奇心が芽生えました。